

バランスドオーシャン事業

LASBOS



01

— 海洋分野のトップサイエンティスト早期発掘と育成プログラム —

北海道大学では、水産学部が中心になって、海や生き物を学ぶオンライン教材を集めたサイト“LASBOS”を立ち上げました。Learning and Study by Balance de Ocean Systemの頭文字を取りました。「北極の海」「練習船の調査」「SDGs」「卒業生の活躍」「水産学部の各学科」など、テーマで分類しています。

動画教材は、LASBOS YouTubeから発信しています。ログイン不要で、高校生から、大学生、一般の方にもご利用いただけます。水産学部の詳細を知ることができるので、是非ご覧になってください。

LASBOS YouTube

実験や実習の様子を
覗いてみましょう!

LASBOS Moodle

水産学部ではどんな研究ができるのか? 研究紹介・研究手法のコースが参考になります。



バランスドオーシャンで検索 **Let's go!**



コレクションカード全47種
各地の水族館・博物館、函館市内の飲食店などで配布予定。大学を身近に! あなたは何枚ゲットできるかな。

SNS キャンパス情報やおすすめコンテンツを紹介しています。

Twitter Instagram Facebook

北極域研究加速プロジェクト

ArCS II: Arctic Challenge for Sustainability II

北極の海の
研究紹介



02



ArCS IIは、文部科学省の補助事業として、国立極地研究所、海洋研究開発機構、北海道大学の3機関が中心となって実施する、我が国の北極域研究のナショナルフラッグシッププロジェクトです。水産学部は、「北極海環境動態の解明と汎用データセットの構築」および「北極域における沿岸環境の変化とその社会的影響」というテーマにおいて中心的な役割を果たしています。附属練習船「おしよ丸」による北極海観測、海外の砕氷船を利用した国際共同観測、冬季サロマ湖での氷上訓練・教育実習などにより、北極生態系の変化の把握や次世代の極域研究者の育成を目指しています。さらに、社会科学系研究者と連携して、将来の北極生態系の変化の社会的影響を評価し、一般社会や北極周辺国への貢献を目指しています。

海氷上にできたメルトポンド(水溜り)の観測風景(2020年9月北極点付近、野村大樹撮影)

函館をもっと良いまちに！
プロジェクトとは？



探究

函館・道南地域の歴史や文化、
素敵な場所を共有する「函館ツアー」を
企画運営（参加のみも可）して
函館の良いところや課題を考えます。



解決

函館・道南地域が抱える課題を解決する
ためのプロジェクトチームを発足して
予算内で事業計画を作り、課題の解決に
取り組みます。



交流

函館市民の皆さんや函館で学生生活を
送った先輩との交流を通じて
プロジェクトへのアドバイスはもちろん、
学生生活や就職、キャリアについてなど
さまざまなお話ができます。



HAKODATE

地域課題解決
プロジェクト

函館を

もっと

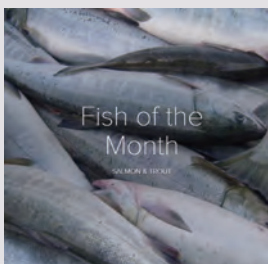
良いまちに！

プロジェクト

北海道大学 地域水産業共創センター
内閣府「地方大学・地域産業創成交付金事業」

まちづくりに興味をもつ函館市内
の大学・高専生が、函館をより魅
力的な街にするための企画を実施・
運営するプロジェクト。

「水産」「IT」「デザイン」「教育」
「ビジネス」「観光」「福祉」など
様々な観点で函館が抱える課題を
見つけ、部活動やサークルのよう
に仲間とともに例会やイベントを
通じて解決策を探ります。



Fish of the Month

海洋生物の最新情報をWeb発信するプロジェクト。民間企業の協力のもと、「地球に海があり多様な生物が共存することのすばらしさ」を学んでもらうために制作。コンブ、鮭鱒、海鳥、ナマコ等海洋生物のアカデミックで読み応えのある記事を、綺麗な写真とともに掲載しています。

FoM ≡

